

# 広報 いまり №457



ワタシ 上手デショウ

アメリカンスクールの生徒が焼き物に挑戦 (関連記事16ページ)

'92  
3月

〈人口〉男28,627人 女32,039人 計60,666人(前月比+21)(世帯数)17,585世帯(2月1日現在)

移動図書館車  
スタートして8か月

# ぶっくんは

高さ  
5m 16cm

## 最高は一日に一五九人、二九三冊

二九三冊って  
こんなにあるんだね



「ぶっくん」がスタートして8か月。おかげさまで順調に走っています。

移動図書館車は、県内では県立図書館、鳥栖市、相知町、大和町について5番目ですが、市と町では「ぶっくん」が最初の新車です。

1月まで8か月の利用者は7,361人。借りられた本は13,276冊です。同じ時期の本館と比べて、人数、冊数ともおよそ4割。まずはまずの成績といえましょう。

1日の成績だと、人数では11月5日の159人、冊数では12月17日の293冊が最高。どちらも黒川コース。ステーション別では牧島小の95人と168冊が最高でした。

リクエストや  
予約もどうぞ

市立図書館は、「ぶっくん」のサービスをもっと充実させたいと願っています。積んでいる本が2,000冊ほどですので、ご希望の本が見つからないこともあります。そうしたときには、リクエストや予約をしてください。努めてご希望に添うようになります。

早くも、2台目がほしいという声が上がっています。検討したいと思います。この際、ステーションの場所、巡回時間、曜日などについて、どしどしご意

# 快調です。



見をお寄せください。

#### \*リクエスト

借りたい本が見当たらないとき、そう言ってくだされば、新しく買うなり、他館から借りるなりして用意します。

#### \*予約サービス

借りたい本が貸し出されているとき、予約をされたら、本が返り次第、すぐに連絡してお貸します。

#### 各国の図書館利用

デンマーク	16.5冊
カナダ	6.3冊
旧西ドイツ	3.5冊
日本	1.9冊
伊万里市	0.6冊
(国民が1年間に借りた本)	

## 利用した人・借りられた本

### 登録は…

### 遠い地域ほど

この1月までに「ぶっくん」に登録した人は1,883人。市人口のおよそ3倍。町別を人口比でみると黒川町の6.2倍がトップ。わずかの差で大川町の6.1倍が2位。次が5.3倍の波多津町です。市立図書館から遠い方ほど利用してください。

### やはり女性上位

ひと月の利用者は平均920人、冊数は1,660冊。大人と子どもを比べると、子どもが64.6%と多く、そこで夏と冬の休み期間には利用者、冊数ともにグーンと伸びます。男女別をみますと、女性が62.7%。生涯学習の舞台での女性上位がここでも裏付けられています。

### 1日平均100冊

前掲のように、1月までに「ぶっくん」が貸し出した本の数は13,276冊ですが、これは1日平均およそ100冊になります。

登録者一人当たりについてみると、貸し出し冊数は7冊強になります。ところで、平成2年度の本館の登録者は一人当たり17冊近く借りています。それからすると、かなり少ないわけです。もっと借りてください。

町別にみると、借りた人数、冊数とも伊万里、大川、山代がベスト3ですが、それを人口で割ると、大川町の利用が29.4%で1位です。

### 人気の本は

この8か月間に人気のあった本は次のとおりです。

#### ●子ども向け

①ウォーリーの本  
(マーティン・ハンドフォード作)

②おりがみの本  
(エキゲチクニオ編)

③はだしのゲン  
(なかざわけいいち作)

#### ●大人向け

①三毛猫ホームズシリーズ  
(赤川次郎作)

②白夜(渡辺淳一作)

③剣客商売シリーズ

(池波正太郎作)

### 立花台がトップ

いまステーションの数は41ですが、ステーション別に貸し出しの状況をみると、立花台がトップです。立花台は8月に一坪図書館が廃止されたので「ぶっくん」を回すようにしたところたいへん歓迎されました。

(1月までの累計)

#### ①立花台3丁目公民館

629人 1,179冊

#### ②大川公民館

590人 1,077冊

#### ③牧島小学校

510人 890冊

### ただいまの蔵書4,326冊

「ぶっくん」はおよそ2,000冊の本を積んでいますが、基地には4,326冊の本を持っていました。4年度には1万冊にもっていきたいと思っています。

借りられた本は合計で、子ども向けの本が8,122冊、大人向けが5,154冊でした。

## ぶっくんの かせぎ高

「ぶっくん」の本は1月までに、市民一人当たり0.22冊、一世帯当たり0.76冊貸し出されました。

総貸出冊数13,276冊に図書平均単価1,500円を掛けると19,914,000円。これから必要経費を差し引くと利益が出ます。

(貸し出し冊数×図書平均単価 - 必要経費①②) ÷ 人口または世帯数

①資料費(図書購入費など)  
800,000円

②諸経費(人件費など)  
3,468,000円  
差引純益 15,646,000円  
市民一人当たり 257円  
一世帯当たり 890円  
(人口・世帯数は平成4年1月  
1日現在)

いくらりっぱな図書館があつても、遠いと、なかなか利用できません。それを補うのが移動図書館で、いってみれば、図書館の出前サービスです。本を運ぶ手段には自動車、船、鉄道、ヘリ

コブター  
などが  
ありま  
す。ふ  
つうは自動  
車で、自動車図書館(ブック・  
モビル)ともいいます。

歴史は19世紀の半ばにさかのぼります。イギリスの職工学校が馬車はじめた移動図

### 150年前に イギリスの職工学校で

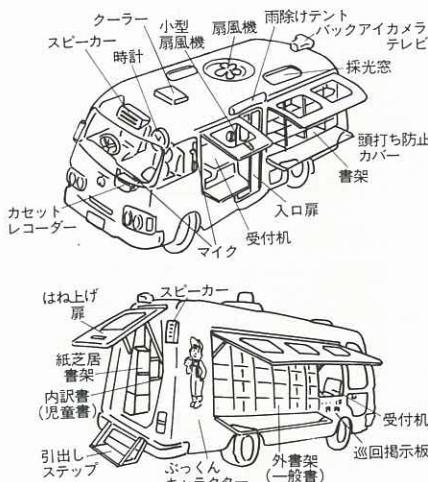
### 歴史・れきし

## マイクロバスから変身

埼玉県大宮市の林田製作所というところで造られ、はるばる伊万里までやってきました。

26人乗りのマイクロバスを改造して、約2,000冊の本が積めるようにしてあります。

### こんな車です



書館の絵が残っています。日本では、明治の中ごろ、社会主義運動家の団体が、本を大八車に積んで回ったのが最初といわれています。

日本で本格的な自動車図書館が走るようになつたのは、1948年(昭和23年)に高知、鹿児島両県が採用してから。1990年現在、市町村の移動図書館の数は全国でおよそ600台です。

車の大きさは、長さ6.2㍍、幅2㍍、高さ2.9㍍です。

「ぶっくん」には、運転手のおじさんと貸し出しをするおねえさん、計3人が乗っています。

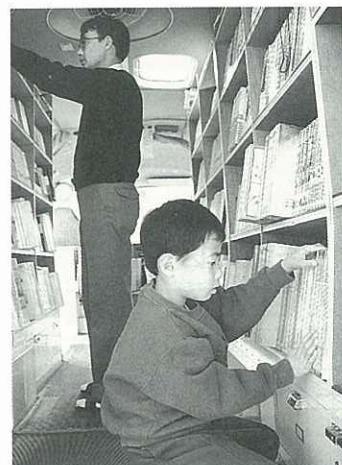
貸し出し中に流れている曲は、「走れ、ぶっくん!」と「絵本が好き」、帰りの曲は「おんぼろ自転車に乗って」です。二里町川東の西田勝雄さんが、「ぶっくん」のためにつくってくださいました。

「ぶっくん」はいま41か所のステーションを、ひどい風雨の日を除き休まずに駆け回っています。

### ありがとうございました 本の贈り物

- ▲ピカソインターナショナル 前田 昌子様(唐津市)
- ▲飯田 栄彦様(福岡県甘木市)

父と子のぶっくんタトム  
お父さんもいかがですか



立花台3丁目公民館で

## ぶっくん感想文 コンクール 最優秀賞に金子さん(山西小6年)

市立図書館では去年「ぶっくん」の発足を記念して感想文を募りました。57人の応募があり、次のみなさんが入選されました。

(敬称略)

### ●小学生の部

最優秀	金子 美保(山西6年)
優秀	杵嶋奈々瀬(黒川2年)
	原口あけみ(大川6年)
	淵上 麻衣(立花4年)
入選	吉田由紀子(山西6年)
	津上 千恵(牧島6年)
	田中 剛史(山西4年)
	副島 大輔(大川内1年)

## 日誌から

### ●6月15日(土) 雨

いよいよスタート。はりきつっていたのに雨。それに宣伝がたりなかったせいか、さびしい初日。少しがっかりした。

### ●7月16日(火) 雨後晴れ

牧島小学校が授業の中に移動図書館見学を組みこんでくださった。4年1組の児童でいっぱい。うれしかった。



ぶっくんの  
看板娘でも  
犬塚千香子さん  
(22歳)

### ●8月5日(月) 小雨

今月に入って貸し出しが100冊を超える日がつづく。夏休みだからだ。2学期になってもこのペースだといいのになあ。

### ●11月7日(木) 晴れ

堀田ちか子(大川3年)  
川原美保子(牧島6年)  
土井紗央里(東山代3年)

### ●一般の部

優秀	梶原真理江(畠川内)
入選	田内 法子(名村団地)
	古川 幹子(井野尾)

### 金子美保さんの作文から

(抜粋)

~私はぶっくんを利用して、本当によかったなあと思います。それは、いろんなすばらしい本に出会えたからです~

## 1人5冊まで =本館のご案内=

- これまで一人2冊だった本館の貸し出し冊数を、平成4年4月1日から一人5冊までにふやすことになりました

- 第三日曜日は開館しています

- あいている日

月～土曜日・毎月第三日曜日

- 休みの日

日曜日(第三日曜日を除く)

祝祭日

毎月第三日曜日の翌日

12月29日～1月4日

- あいている時間

朝9時～夕方7時



波多津公民館から浦公民館に場所を移したら小学生の利用がグーンとふえた。主婦も買い物帰りに寄ってください。福島町の方もみえるが、何とかしてあげられないものか。

がんばる運転手さん 光武鹿男さん  
(66歳)

●12月2日(月) 晴れ  
小学生は授業と重なる日の返本が難しい。大川内町岩谷の子

どもたちは、近所の方に預けたり、いろいろ工夫をして助けてくれた。感謝。

### ●2月1日(土) みぞれ

雨が雪になったり、みぞれまじりの凍る一日。なのに、にぎやかな一日だった。特に子どもたちが大勢待ってくれていた。胸が熱くなる。



十時博美さん  
(28歳)

## いまり21委員会の提言まとまる 伊万里学具体化へ

「いまり21委員会」は2月6日、佐賀厚生年金休暇センターで3回目の会合を開き、伊万里学に対する提言を10項目にまとめて竹内市長に手渡しました。

同委員会は、鈴木 廣九州大学文学部部長を座長に、学識経験者など12人で構成されています。伊万里学に、広い視野と専門的な立場から提言をもらおうと、市が去年の10月に設置。この日まで3回の会合を開き、基本的方針や事業について協議を重ねてきました。

伊万里学は、伊万里市民の郷土学です。伊万里固有の風土、歴史、文化、産業、人物などを再発見し、それらを素材に学び、考えます。さらに、まちづくりへつなげる実践活動をも含み、21世紀の伊万里市を「活力と楽しさのある国際文化都市」とすること



①提言をまとめる「いまり21委員会」

を目指す文化戦略です。

提言は、伊万里学の主役は市民であり、世代を超えた幅広い市民総参加と息の長い努力が必要としています。その上で図書館、資料館、公文館の整備、郷土の歴史を学ぶための副読本の作成など、伊万里学を進めていくための方向性がまとめられています。

市は、この提言に添って、これから伊万里学の具体的な事業を展開していきます。

## あなたとわたしの生活展 ～みんなまーるくりサイクル～



第16回あなたとわたしの生活展が、1月31日から2月3日まで伊万里玉屋で開かれました。

会場には消費生活、かしこい消費者、ふるさと、米消費拡大などのコーナーが設けられ、パネルの展示などで、暮らしに役立つ情報をわかりやすく説明。

消費者グループコーナーでは、市内全域の不燃物収集場を回って調査した「粗大ゴミベスト10」を掲示。そのほか、各種の清涼飲料水を並べて、それぞれに含まれている糖分の量を、横に置いた角砂糖の数で表すなど、工夫をこらした発表がありました。

今回のテーマは、みんなまーるくりサイクル。廃油で作った手づくりせっけんの展示、牛乳パックを再利用したはがき作りの実演やアルミ缶とスチール缶とを自動選別しながら圧縮する機械の実演なども行われ、会場を訪れた人の興味を集めました。

中でも伊万里の合唱団が果たして世界一の韓国宣明会合唱団と一緒に歌えるかが大問題であったが、立石先生を始め音楽の先生方が寝食を忘れて精進してくださった。その後結果は宣明会の孫院長先生にもほめていた。だくほどの成果をおさめた。

両国合唱団の交流会も行われたが、フォーケダンスと一緒に踊ったり、お土産を交換したり、うちとけた雰囲気で、これからの交流のきずなになるに違いない。

平成8年の国際陶芸祭に向けてこれから国際交流の輪をさらに広げたい。

(竹内)

## 文化財 防火デー 田嶋神社で放水

文化財防火デーの1月26日、波多津町畠津にある国的重要文化財「田嶋神社」で防火訓練が行われました。

訓練には、消防署の職員18人、車両3台、消防団波多津分団の団員118人、車両7台が参加。「田嶋神社の社務所から出火、付近の住民による初期消火に失敗し、本殿への延焼の恐れがある」という想定で行われました。

発煙筒の煙で訓練開始。サイレンの音を響かせて消防車が到着し、機敏な動作で9班に分かれて消火活動を開始。冷たい風



が吹くなか、放水の水しぶきを浴びながら日ごろの訓練の成果を發揮しました。

終了後、地元の婦人防火クラブや女性消防団員による初期消火訓練も行われました。

## 新教育委員長に 村岡 一氏



村岡 一氏  
(栄町、66歳)

市教育委員会委員の田尻徳磨氏が平成3年12月31日に任期満了により退任され、平成4年1月1日付で、新たに大宅弘海氏が任命されました。

委員長田尻氏の退任に伴い、新しい教育委員会委員長に村岡一氏が選ばされました。

## 観光行政 研修会 素材の活用を

伊万里市や西松浦郡、平戸市、北松浦郡の3市10町村で組織する伊万里湾・窯業圏域経済活性化対策協議会（竹内通教長）は2月5日、伊万里商工会館で観光の振興策を考える研修会を開催しました。

3月25日にオープンする西日本最大のテーマパーク「ハウステンボス」は、年間400万人の集客が見込まれています。

この観光客をどのようにして地域に導入するかを主なテーマとして開かれたものです。

講師として招かれた近畿日本ツーリストのイベント・コンベンション企画部長 天野忠良さんは、



○講演する近畿日本ツーリストの天野部長

「伊万里とは客層が違うのではないか。焼き物や歴史、自然など伊万里のもつてゐる観光資源を必要とする消費者に情報を送り、観光客を開発しなければならない。大川内山など観光地としていい素材をもっていると思う」と、効果的なPRや素材の活用方法について意見が述べられました。

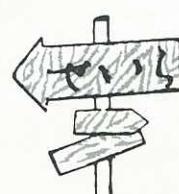
伊万里市は、もともと伊万里は芸術の町で音楽・美術・彫刻等に志す人が多く、伊万里の小学校や少年少女合唱団はよく優勝しているが、最近は塾やクラブなど勉強することがふえたためか合唱団のメンバーが少なり、心あるかたがたからは何とか盛り返さなければといふ声があがつていた。それにはコーラスの意欲を

いたが、最近は塾やクラブなど勉強することがふえたためか合唱団のメンバーが少なり、心あるかたがたから何とか盛り返さなければといふ声があがつていた。それにはコーラスの意欲を

伊万里少年少女合唱団はよく優勝しているが、最近は塾やクラブなど勉強することがふえたためか合唱団のメンバーが少なり、心あるかたがたから何とか盛り返さなければといふ声があがつていた。それにはコーラスの意欲を

伊万里少年少女合唱団はよく優勝しているが、最近は塾やクラブなど勉強することがふえたためか合唱団のメンバーが少なり、心あるかたがたから何とか盛り返さなければといふ声があがつていた。それにはコーラスの意欲を

伊万里少年少女合唱団はよく優勝しているが、最近は塾やクラブなど勉強することがふえたためか合唱団のメンバーが少なり、心あるかたがたから何とか盛り返さなければといふ声があがつていた。それにはコーラスの意欲を

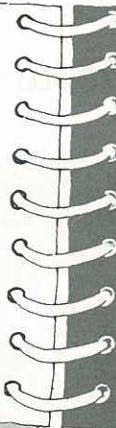




\*わが家のBABY\*

浦川亜裕美ちゃん  
(1歳1か月)  
和昌・悦子さんの長女

お父さんは、いまお仕事でイ  
ンドネシアへ行っているの。さ  
びしいけど、いい子で待ってる  
から、おみやげたくさん買って  
きてね。 (東山代町脇野)



# ほほえみ ひろば

この広場はみなさんのページです。  
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

## 牧成会が 国営の勉強会

牧成会(木須 修会長、145人)が2月13日、牧島公民館で勉強会を開催。会員約50人が出席して、市と市農協から講師に招いた国営農地開発事業の担当職員の説明に熱心に耳を傾けました。

牧成会は、松島町、脇田町、木須町、瀬戸町の旧牧島地区の40歳代までの社会人を対象として、去年の2月に結成。同地区の発展と会員相互の親睦・融和



をはかるため、地区行事に積極的に参加したり、講演会や勉強会を開いて知識を広めています。

この地区には、国営農地開発事業や伊万里津大橋など大きな

事業が計画されていますが、説明会などへは両親などが出席。次代を担う世代の人たちがその内容をよく知らないこともあります。この日の勉強会となりました。

## 郷土の文化財

### —調査速報—

### 加志田遺跡



市教育委員会では1月から大坪町にある加志田遺跡の調査を行っています。これはガソリンスタンド建設に伴う事前の調査です。

加志田遺跡は縄文時代後期から晩期ごろの石器製作の跡と思われます。調査の途中なので、はっきりとしたことはわかっていないですが、調査範囲の南側を中心として、石器を作る途中に出る屑(くずははぐく)が多い出土しています。また、火を焚いた跡も確認されています。石器の材料は腰岳産の黒曜石を使っています。

特に今回の調査では作業の効率を高めるため、光波測量器とコンピューターを使って石器の出土した位置を記録しています。調査は3月下旬まで実施する予定です。

今回の調査によって縄文時代の伊万里を知る手がかりを得ることができるでしょう。

## あの人この人 No.92 11年間、卒園児の似顔絵をかき続ける 多久島徳造さん(66)

「次の年に卒園する子どもの保護者から、来年も必ずかいてください、と“予約”されることもあります。楽しみにされていると思うと、やるめことができなくて…。絵筆を握れる間は続けるつもりです」

山代町浦ノ崎の画家・多久島さんは、浦之崎保育園など市内



↑浦之崎保育園で(2/7)

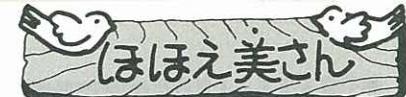
4つの保育園で、卒園児たちの似顔絵をかき続けています。

似顔絵をかき始めたのは、昭和57年から。ことで11年目になります。

これまでにかいた似顔絵は400枚以上。最初にかいた子どもは、もう高校生です。

ことは、山代町の浦之崎保育園、同町のみどり保育園、鳴石保育園、東山代町の大久保保育園で、今春卒園する子どもたち合わせて60人の似顔絵をかきました。園児を前に、一人に約20分かけて色紙に水彩でデッサンし、家で彩色したものです。

「かきはじめて5分もたたないうちに眠りだした子どもがいたので、いったんほかの場所で寝ました。先生もういいよ、と戻ってきたのはいいが、またコックリコックリ始めました」と、多久島さんは“楽しい苦労話”を披露してくれました。



田崎亜矢子さん(19)  
上黒尾町(牡羊座、B型)

佐賀銀行伊万里支店の1年生。いまのところ悩みなんてなーんにもなし。強いていえば、もう少しやせることかな。水泳をやってますから、どうしても筋肉がついて。高校のときは3年間国体に出場しました。得意はクロール。目下の目標は、20歳になって、水泳のインストラクターの資格を取ることです。

## 四季の詩

古城址に並ぶ礼所や落椿  
脇田町瀬戸口浪花  
立花町前田富子  
巡礼の旅より帰る老い吾を  
供花の花々枯れず待ちをり



## ボーイスカウト伊万里第1団 カーブミラーの清掃奉仕

ボーイスカウト伊万里第1団(太田尾隆久団委員長、17人)が2月9日、伊万里町と大坪町内にあるカーブミラーの清掃奉仕活動をしました。

特に汚れがひどい15か所を選び、隊員を2班に分けて実施。脚立に登り、ぞうきん、洗剤などを使い、1時間かけてピカピカに磨きあげました。

伊万里第1団は、現在、小学6年生から中学3年生までのボーイスカウト隊10人、小学2年生から5年生までのカブスカウト隊4人、高校生のシニアスカウ

ト隊3人で構成。夏休みや期間の野営キャンプやいま秋祭りへの参加など、子どもたち的好奇心や探求心にこたえる、さまざまな活動を行っています。

伊万里第1団は、いま隊員を募集中です。入会方法など詳しいことは、田代秀馬さん(☎ 5902)へお尋ねください。





## ～大連だより～

その9

大連管理幹部学院日本語講師 松尾 真介さん(33)

伊万里市から派遣され、大連の管理幹部学院で日本語講師をしている松尾さんから「広報いまり」へ寄せられた便りを「ほほえみひろば」のページで紹介してきました。しかし、スペースの関係で少しづつしか掲載できず、「まとめて載せて」との希望が

ありましたので、今月は1ページを使って紹介します。前回（去年の広報12月号）は、去年の7月、大連で大雨が降り、松尾さんが住んでいる5階建ての研修センターの全客室を水浸しにしたところまでの話でした。

## 大雨対策で功名

誰もがちり取りなどでくみ出していましたが、全く歯が立ちません。私は、とっさに、ある排水方法を思いつき、センターの責任者や従業員に道具の運搬と設置を指示しながら、どしゃ降りと雷の鳴る屋上で作業をすすめました。作業用の大きなベニア板で、振り込む雨水を防いだのです。その方法がみごとに功を奏し、大事に至らずにすみました。センターの責任者はいたく感動しその夜、さっそく生

姜入りスープを作ってくれ、白酒、そして自ら歌と踊りを披露し、もてなしてくれました。そして彼は、両脇を短刀で刺し、首を切り裂くしぐさ（命をかけて友を守る意味で、最高の友誼の意）で、私に對する友情を表してくれました。

翌日は、学院長、副学院長を始め、たくさんの方々からお礼



④大連の市街地

とねぎらいの言葉をいただき、また、伊万里市に対し敬意を表していただきました。異国でこのような貴重な体験をさせていただいたことを市民の皆様に感謝します。

## ファッションフェスティバル 衣は大連にあり

第3回大連国際ファッションフェスティバルは、8月25日から9月1日まで、盛大に開催され、内外から多数の賓客（24か国の大半をはじめ、外交官、領

事、記者など）、服飾デザイナー、メーカー、ファッションモデル、芸能人（日本からは栗原小巻、中野良子、尾形大作）、観光客が集まり、街全体がお祭り気分につつまれました。

博覧会に展示されたコシノ順子の作品、蝶理の3セットの流行服は、多くの観客を引きつけました。1万平方メートルの展示ホールは、色とりどりのアパレルで飾られ、大勢の内外の客の目が奪われ、気に入った服を買っていました。展示期間中の



⑤大連美人



⑥ファッションフェスティバルでの栗原小巻さん

成約額は、60億円に達しました。「食は広州に、衣は大連にあり」という言葉も今や常識になりつつあります。

# いまりさんからも便りが届いています

全国には、伊万里や伊麻里、古伊万里、伊万利など、「いまり」と読むお店がたくさんあります。伊万里出身の人や、伊万里焼ファンの人など理由は様々です。広報係では、「いまり」という名前をつけたお店へ「広報いまり」を送り、「いまり」の輪を広げていこうと、去年の7月号から送り始めました。そして、全国のいまりさんから何通か便りが届いていますので、紹介します。

## 今一度故郷へ

島根県松江市

湖畔の味処 伊万里  
味 処 いまり

前田 武一 さん

先般来、全國名簿や広報を御送りいただき、懐かしく、有り難く拝見いたしました。（略）さて私はS42年脱サラに依り妻と共に素人で商売を始め、劳苦を重ねながら今日に至っています。

S45年（？）頃だったかと思いますが、当時商工観光課の方に何かと御世話になり、現在も3～4年に一度商工観光課よりボスターを送っていただき、店内に掲示いたしております。またその頃は6～7年続けて陶器市に行き、楽しく故郷の空気を吸い、故郷の懐かしさと共に良さを再認識いたした次第です。

私もよい機会を見て、今一度故郷へ行きたいものだと思っております。どうぞ今後共よろしく御願いいたしますと共に、伊万里市の益々の発展を心より御祈り申し上げます。

伊万里は憧れの地

札幌市中央区  
伊麻里 橋屋 敦子さん

先日は、ご丁寧なご案内を戴き、ありがとうございます。

観光パンフレットと「広報いまり」を、楽しく拝見させていただきました。

私共、北海道に住む者たちは、南国九州、ました私は「伊麻里」と店名を拝借させていただく者としては、伊万里は憧れの地です。歴史ある街、伊万里焼、伊万里牛 etc。

魅力いっぱいの街にぜひ一度は行ってみたいものと思っております…。

遠くの札幌から今、パンフレットの写真や、地図をながめて楽しみ、そしてより親しみを感じています。

本当にありがとうございます。

はありません。「なくならない」「しかたがない」というのではなく「必ずなくす」という信念と、どのようにすればなくせるかを、真剣に考え実践することが必要です。

●同和地区の人が、分散して住めば、差別はなくなる

これは、問題の本質をそらして差別を受けている人に、さらに犠牲を強いる考えです。「故郷を語らず、息を潜めて暮らしなさい」という人権を無視した考えにつながります。たとえ故郷を出て他の地区へ行っても差別がついてまわる現実があります。どこに住もうと、差別のない社会をつくる事が第一です。

〈同和教育 No.79〉

## 地区研修会で出た質問に答えて

### ●古い考えの人がいるから差別はなくならない

部落差別の責任を、他人に転嫁した考え方です。それよりもまず自分自身がどう認識しているか反省し、差別を一日も早くなくし、次の世代に引き継がない努力が大切だと思います。

### ●そつとしておけば、差別はなくなる

これは、差別を知りながら、その厳しさには目を向けず、そのままにしておこうとする意見

で、これは「寝た子を起こすな」という考え方です。本当に寝ているのでしょうか。何かあると差別が頭を持ちあげてきます。部落差別の不合理さや、人権無視に気づき、正しく理解してこそ、部落差別をなくす事になるのではないでしょうか。

### ●差別はなくならない

部落差別は、武士の支配・権力を保持するためにつくられた差別です。人がつくった差別なら人のちからでなくせないはず



## 県立美術館で 前田さん写真展 「時の流れに」



前田病院分院、長生園院長の前田拓郎さん（59歳）の写真展「時の流れに」が、1月21日から26日まで県立美術館で開かれました。個人、しかもアマチュアの個展が同美術館で開かれるのはきわめて異例なことです。会場には、ギリシャ、イタリアなど海外で撮影した作品や国内での作品あわせて200点を展示。なかでも、ペルーの遺跡を撮影した縦1枚、横1.5枚の超特大の写真は、訪れた人の注目を集めていました。

## 美術協会展に71作品

伊万里市美術協会（村岡 一會長、50人）の展覧会が2月9日から11日まで3日間、中央公民館で開かれました。

展覧会には、29人の会員が8号以下の油絵や日本画など、1人3点以内で出品。全部で71点の作品が並べられ、美術ファンの目を楽しませました。

同協会の展覧会は年2回ほど行われ、今回はちょうど10回目になります。



## 大川内小で児童の焼き物展



大川内小学校（地原 實校長、216人）で1月24日から28日まで5日間、全校児童がつくった焼き物の展覧会が開かれました。焼き物は去年の11月30日、ゆとりの時間を利用した「陶芸教室」でつくり、地元の瀬貞製陶所で焼いてもらったものです。

展覧会には児童全員の作品が並べられましたが、この中から20点ほどを選び、4月に行われる「国際アマチュア陶芸展伊万里'92」に出品するそうです。

## ヤングアグリ フェスティバル 農業の夢を語る

“大いに語ろう伊万里の農業”をテーマに「ヤング・アグリ・フェスティバル」が1月29日、市農協会館で開かれました。「21世紀伊万里村づくり塾」の塾生が中心となって実施したものです。

市内の専業農家の後継者など250人が集まって、講演や意見発表があったほか、もちつき大会や綱引きなども行われました。みなみ保育園の園児50人も民謡を披露するなど特別参加。終日にぎわいました。



## 駅伝大会続く

## 県内一周…惜しくも5位

●2日目。2区の中尾選手へ。竹内市長も小旗を振つて応援する



2月14日から16日まで3日間にわたって行われた第32回都市対抗県内一周駅伝大会には、15チームが出場。伊万里市チームは、去年の記録を11分近く短縮する走りを見せましたが、目標

としていた3位入賞には一步およばず、惜しくも5位に終わりました。なお、市関係の表彰者は次のとおりです（敬称略）

- 優秀選手 川久保謙一
- 5年連続出場 池田計一

## 東西松浦…九州電子V3

第45回東西松浦駅伝大会が1月27日、有田町役場前をスタート、唐津神社をゴールとする8区間64.6kmのコースで行われ、接戦の末、九州電子金属が見事3連覇を果たしました。

レースには、伊万里・西松浦地区と唐津・東松浦地区の代表21チームが参加。

3連覇を目指す九州電子金属は前半、1区で初出場の淵上選手が区間賞を獲得。その後も首位を守り、2位に29秒の差をつけてゴールイン。後半は浜玉町体協、肥前町体協に続き、3位でゴールしましたが、前半の貯

金を守り切り、V3を果たしました。

市関係の主な成績と表彰関係は次のとおりです（敬称略）

- 優勝 九州電子金属 5位 波多津町体協 7位 伊万里体協 8位 東山代町体協
- 新人賞 淀上正則（九州電子金属）
- 躍進賞 南波多町体協（9分6秒短縮）
- 20回出場 中島八重広（九州電子金属）金子義徳（同）
- 10回出場 古川昭展（松浦体協）原 哲郎（伊万里体協）井手 薫（伊万里市役所）

## 3月のスポーツ

8日（日）

- 大川内子ども会グラウンドゴルフ 8時30分 大川内小学校

15日（日）

- 大坪地区歩こう会 9時 大坪公民館集合

## コテメイン



## 豆剣士310人が熱戦



伊万里市スポーツ少年団主催の第22回剣道交流大会が2月9日、国見台武道館で開かれ、15チーム、310人の豆剣士たちが気合の込もった熱戦を展開しました。優勝者は次のとおりです。（敬称略）

## &lt;団体戦&gt;

小学低学年 錬心館

△高学年 大里剣道

中学生 大川剣道

## &lt;個人戦・男子&gt;

小学低学年 山本圭三（大里剣）

△中学年 米岡高志（△）

△高学年 池田幸佑（赤門館）

中学生 池田英知（大里剣）

## &lt;個人戦・女子&gt;

小学低学年 副島宏美（東武館）

△中学年 木下智恵（無尽館）

△高学年 石田美鈴（牧島）

中学生 福田教子（東武館）

## 保険で安心 スポーツ安全保険

いつでも だれでも 5人以上のグループで加入できます

### ＜掛金・補償額など＞

区分	掛金 (1人年額)	傷害保険(保険金額)			賠償責任保険 (補償限度額)
		死亡・後遺障害	入院	通院	
子ども・成人の文化活動 社会奉仕活動	360円	最高 1,400万円	1日につき 4,000円	1日につき 1,300円	対人賠償 1億円
老人クラブ団体	500円	400万円	1,800円	800円	対物賠償 500万円
成人のスポーツ (山岳登はん等除く)	1,100円	1,400万円	4,000円	1,300円	

- 対象となる事故 ①団体の管理下での活動中の事故  
②通常の経路往復中の事故
- 問い合わせ先 市教育委員会体育保健課 (☎②2111 内線464・465)

## 在宅看護支援センター 月50件を超す相談

昨年7月、在宅介護支援センターを開設し、高齢者やその家族の皆さんから、介護上の相談を受け、それぞれのお宅への訪問指導を行ってきました。なかでも、いちばん多いのがショートステイ（施設で高齢者を一時的にあずかる制度）で、次がホームヘルパー派遣の相談です。

そのヘルパー派遣の要望に応えるため、市が支援センターのある特別養護老人ホーム長生園へ委託し、身体介護を主に担当するヘルパー派遣ができるようになりました。

お気軽にご相談ください。

### ● 支援センター ☎②3115

※なお、特別養護老人ホーム長生園では、ヘルパーさんを募集しています。希望される人は、上記支援センターまでご連絡ください。

## 心身障害児 通園事業

精神薄弱・肢体不自由等の障害をもつ就学前の児童を対象に療育訓練などの指導を行っています。

詳しいことは、市福祉事務所婦人児童係へお尋ねください。

(☎②2111 内線257)

## LOVE 伊万里21世紀の集い

### スタミナ焼肉 オリエンテーリング

- 期日 3月29日（日）  
(雨天のときは4月5日に順延)
- 会場 国見台公園から腰岳干畳敷一帯
- 内容 焼肉大会、ゲーム、大声大会、風船だより
- 参加対象 健康な家族や青年、少年の仲間3人を1組とします。ただし、小学生以下は、保護者同伴とします。

## 殉職船員遺児へ 援護金を支給

職務上で志望された商船の殉職船員遺児へ援護金が支給されます。

- 支給期間 出生から高等学校を通常の期間により卒業するまでの期間
- 支給額 1人1か月 8,000円  
小学校入学時 3万円  
中学、高校入学時 1万円
- 受給資格 生活困窮者に限ります

詳しいことは、(財)日本殉職船員顕彰会へお尋ねください。

(東京都千代田区麹町4-5  
海事センタービル内

(☎03-3234-0662)

## 毎日が火の元警報

### 発令中

## 春の火災予防運動 (3/1~3/7)

- 参加料 無料
- 定員 先着80組
- 申込期限 3月24日（火）
- 申込方法 参加を希望されるチームは、往復はがきで市教育委員会青少年センターへ申し込んでください。
- 詳しいことは、上記センターへお尋ねください。  
(☎②2111 内線463)

## 青少年国際交流事業 参加青年募集

<航空機による青年の海外派遣>

- 訪問国 インド、アラブ首長国連邦、モロッコ、中国、韓国

●実施時期 平成4年9月から10月までの間の約20日間

●募集人員 一般団員50人(20~29歳) 涉外団員(総務3人、通訳7人。どちらもおおむね25~35歳)

<世界青年の船>

●訪問国 コスタ・リカ、ドミニカ共和国、アメリカ合衆国、ヴェネズエラ

●実施時期 平成5年1月から

3月までの間の約65日間

- 募集人員 約100人(20~29歳)

<東南アジア青年の船>

●訪問国 ブルネイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ

●実施時期 平成4年9月から11月までの約55日間

●募集人員 45人(18~30歳)

●募集期間 平成4年3月16日~平成4年4月24日

●応募・問い合わせ先

佐賀県青少年婦人課青少年係  
(佐賀市城内1-1-59)

☎0952-25-7062)

## 今月の市民相談

場所:市民相談室10時~15時

### 無料・秘密厳守

●法 律	5, 19(木)
●社会保険	6, 13, 27(金)
●交通事故	10, 24(火)
●行政	18(水)
●人 権	3, 17(火)
●身障者	23(月)
●青少年	26(木)
●消費生活	2, 9, 16, 23, 30(月)
●婦人就業	4, 11, 18, 25(木)

## 3月の市民会館行事

5日(木) 18時30分 会員制  
子ども劇場舞台劇

8日(日) 10時 無料  
中央公民館文化祭

15日(日) 10時 無料  
ピアノ発表会(文化堂)

20日(金) 10時 無料  
ピアノ発表会(文化堂)

22日(日) 18時30分 前売2,000円  
当日2,500円  
明大マンドリンクラブ演奏会

29日(日) 9時30分 無料  
音楽発表会(文化堂)

4月5日(日) 10時 無料  
ピアノ教室発表会(中央楽器)



### 色えんぴつ

お知らせページは2ページ。  
市役所の各課、あるいは各団体  
から寄せられる「掲載依頼」の  
量は、毎号このページにおさま  
りきれないくらい多い。できる  
だけ多く、と原稿を削りに削っ  
て編集する。それでも、なお積  
み残しがある。「ぜひ掲載を」  
と頼まれたときの顔が浮かぶ。

◎会場と申し込み先 伊万里技能開発センター  
東山代町里359-4 (☎0952-0155)



## 韓国宣明会児童合唱団

# ソウルの天使たちの 歌声響く

おとなり韓国の児童合唱団が1月24日、市民会館で公演を行い、透き通った歌声をホールに響かせました。宣明会合唱団は、世界アマチュア合唱コンクールでグランプリに輝いたこともある、世界で有名な児童合唱団で、ソウルの天使たちとも言われています。合唱団は、



小学6年生から中学3年生までの32人で構成され、会場いっぱいに詰めかけた聴衆を、ふくよかで透明な「ひびきの世界」へ案内しました。

この公演には、伊万里少年少女合唱団と伊万里小学校コーラスグループも参加。組曲「ごんぎつね」を歌ったほか、宣明会との合唱も行い、世界一に負けない歌声を聴か



①ケーキとジュースで交流会

せてくれました。また、公演の前には宣明会と、同合唱団、コーラスクラブの82人が、佐賀厚生年金休暇センターで交流会を行いました。同合唱団の富岡美里さんが「世界的な皆さんといっしょに歌えることをとても嬉しく思っています」と歓迎のあいさつ。宣明会のカン・ンハンさんが「温かく歓迎してもらい、韓国に帰っても忘れません」とお礼のことばを述べて、ジュースで乾杯。ことばがわからず、最初はぎこちない様子でしたが、ケーキを皿にとってあげたり、メモ用紙にお互いの名前を書いて交換したり、会場のあちこちで交流の輪が広がりました。

佐世保市にあるアメリカンスクールで2月15日、陶芸教室が開かれ、同スクールの子どもたちが焼き物づくりに挑戦しました。市は、毎年春に行っている「国際アマチュア陶芸展」を年々拡大していく計画です。そして、平成8年開催予定の「国際陶芸祭」につなげたいと考えています。この教室はその第1歩。同陶芸展の実行委員会が、陶土を持って同スクールへ出向いての「出前教室」です。

教室には、女子1人を含む15歳から17歳までの6人が参加。先生は、宮繁製陶所の宮崎博保さん、虎仙窯の川副秀樹さんら3人。子どもたちは、初めての体験にとまどいながらも、靴や人形、コーヒーカップなど、全部で14点の作品をつくりあげました。

できた作品は、その日のうちに実行委員会が持ち帰り、天日で乾燥させ、大川内山の窯元で焼いてもらったりあと、陶芸展で展示します。

## アメリカンスクールで陶芸教室

# オー！ ヤキモノ！

